

学生時代に身に着けておくべき事 第17弾

「ライオンと呼ばれる人」について

日本学生卓球連盟 副会長 鈴木一雄

新型コロナウイルス感染の収束はまだまだ先の様子です、各大学登校自粛中で授業はオンライン授業・教育体制は今後も大きく変化し、社会生活すべてが変わるでしょう！現在「アフターコロナ」として色んな事が取り上げられ、それらを注目し自分はどう対応するか考える事が大事です！ ふと今回、私が社会人10年目（昭和55年）営業で得意先訪問した際社長室に以下の詩の額が掛けてあり一目で気に入り将来こんな人になれたらいいなと手帳に書き留めた私のめざしている人物像を紹介します！

「ライオンと呼ばれる人」（社会奉仕団体 ライオンズクラブの詩）

事業を成功に導き、善良な生活を楽しみ常に微笑をたたえ、

人類を愛し 知識人の尊敬を集め 幼児たちに親しまれる人

その地位にふさわしく かつ精力的な仕事ぶりにより 一輪の花と心うつ詩とそして

うるわしさを秘めた魂とによって よりよき社会をもたらす人 人生の中に美の輝き

を感じ その賛美の言葉を忘れず 友の美点をつねに見守り自らの良きところをまた

友に贈る その人生こそ偉大なる感激そのもの **彼こそライオンと呼ばれる人**

今年の様な年はおそらく皆さんが生きてきた時間の中ではそうはありません！ 貴重な

時間・時期を今経験している事となります、その意味でこの貴重な経験をぜひ自分

の将来の為に生かすよう成長の糧にして下さい！大いに期待しています。